

勇壮な山車や屋台が揃う秋の風物詩

袋井秋祭り

10月中旬の金曜日から日曜日の3日間、市内各地で秋祭りが開催されます。五穀豊穡、無病息災を願い、にぎやかな祭り囃子が響く中、山車や屋台が繰り出し、まち全体が祭り一色に。市中心部の15町が集まる祭りは総称して「袋井まつり」と呼ばれ、旧東海道や静橋、駅前地区が見どころに。夜にはライトアップされた絢爛豪華な屋台も圧巻。



稚児流鎧馬

500年以上続いた神事も一度は中断しましたが、平成2年に梅山地区の有志により復活。伝統の衣装を身にまとった稚児たちが馬にまたがり、矢を放ちます。全国的にも珍しい稚児による流鎧馬です。



木原大念仏

お盆の時期に初盆の家に参り、庭先などで念仏踊りを納める「遠州大念仏」のひとつ。引手を先頭に幟や笛、鐘、太鼓などが念仏囃子を奏でます。亡くなった方を供養するための400年以上続く行事です。



かさんぼこ

8月のお盆の夜、子どもたちが新盆の家を訪れ、念仏を唱えて供養する行事。赤い布を垂らした大きな傘を先頭に、提灯を付け太鼓を乗せた盆車が続き、太鼓を鳴らしながら町内を供養に回ります。



遠州山梨祇園祭り

上山梨地区で7月中旬に行われ、山名神社から若宮八幡宮へ神輿の渡御、還御までを3日間に渡り開催。猿田彦が無病息災のため南天の棒で頭をたたいて歩きます。花火や屋台など見どころも満載。